TVFの内部火災防護対策工事

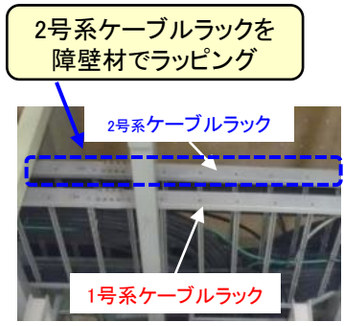
【概要】

ガラス固化技術開発施設（TVF）の内部火災対策として、電源ケーブルの系統分離、耐火隔壁の設置、火災感知器の追加設置、パッケージ型自動消火設備の設置及びオイルパン等の設置を実施する。

作業期間は、令和5年6月7日から令和7年3月末までの予定である。

【電源ケーブルの系統分離】

電源ケーブル系統のケーブルラックが近接していることから、障壁材でラッピングすることで火災により同時に損傷しないように対策

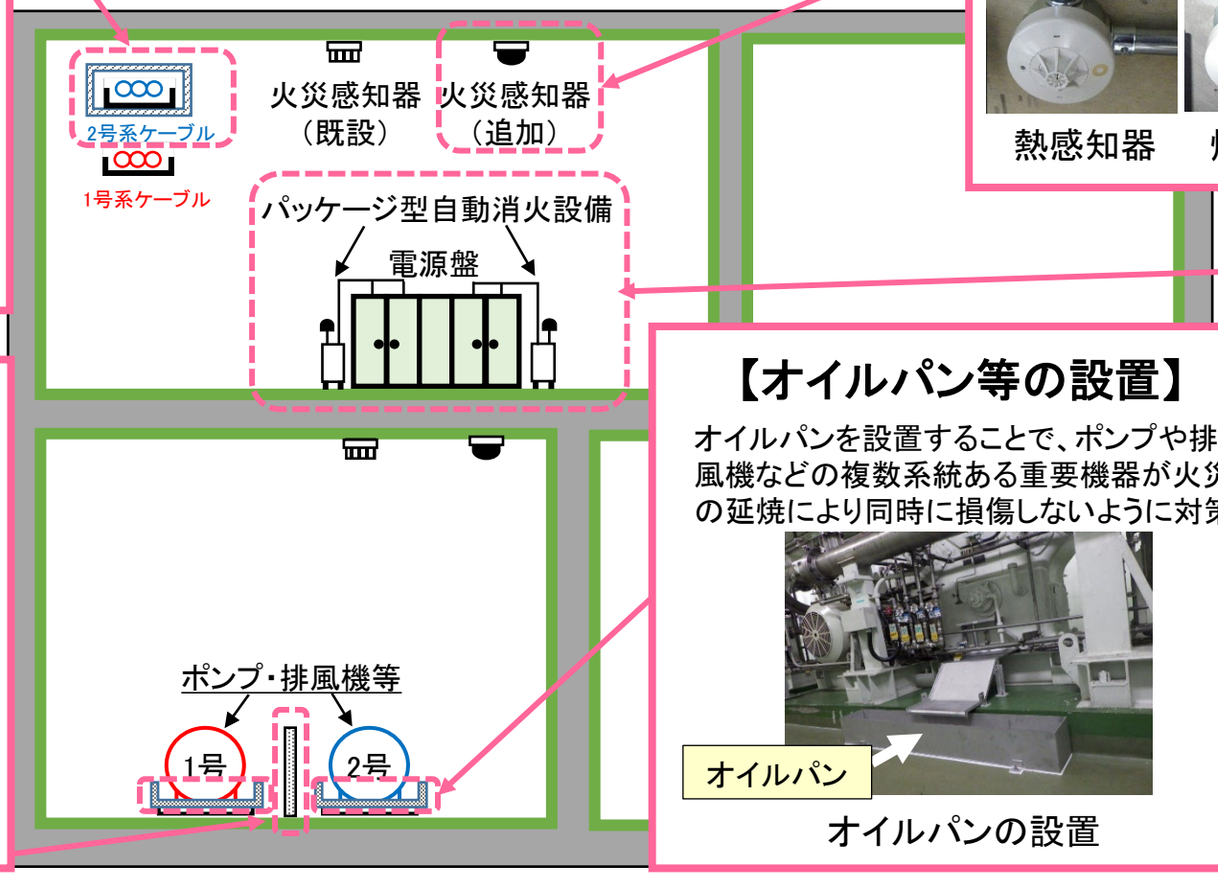


既設のTVF電源ケーブル

【火災感知器の追加設置】

消防法に基づき設置した火災感知器に加えて、異なる感知方式の感知器等を新設することで、火災感知を多様化

熱感知器　煙感知器　炎感知器　熱感知カメラ



【耐火隔壁の設置】

耐火隔壁を設置することで、ポンプや排風機などの複数系統ある重要機器が火災の延焼により同時に損傷しないように対策

耐火隔壁の設置

【オイルパン等の設置】

オイルパンを設置することで、ポンプや排風機などの複数系統ある重要機器が火災の延焼により同時に損傷しないように対策

オイルパンの設置

【パッケージ型自動消火設備の設置】

電源盤に消火剤を自動噴射する自動消火設備を設置することで、電源盤内の延焼を防止

パッケージ型自動消火設備